

第6回横浜の子どもが作る

60分でできる、免疫力アップの弁当を考えてね!



弁当コンクール!

募集テーマ：体の免疫力（めんえきりょく）を高める弁当を作ろう!

募集期間：2020年5月～9月10日（木）当日消印有効

このコンクールは「横浜の子どもたちが自分の食べるものは自分で考え料理ができるようになる」と思い、多くの関係機関や企業の賛同を得て2015年にスタートしました。昨年は小・中・特別支援学校の65校から1,109作品の応募があり、11作品が入賞、22作品が入選しました。

今年は新型コロナウイルスの影響で、私たちの生活は思うようになりませんが、このような時期だからこそ、どんなウイルスにも負けないよう「体の免疫力を高める弁当」を考えてみませんか?

みなさんのアイデアを生かした弁当の応募をお待ちしています。

参加賞があるよ!



にこリーナちゃん

弁当作り応援キャラクター

- 1 応募資格：横浜市に在住または在学の小中学生と特別支援学校の児童生徒
【注】実技審査は、応募者1人で作ります(グループでの参加は不可)
- 2 応募方法：応募用紙に必要事項を記入し、弁当箱に詰めた写真1枚(サイズL版89mm×127mm程度・写真の裏面には学校名と氏名を記入)を貼付してください。
郵送またはメール(下記E-mailアドレス)にて応募ください。

3 応募用紙：一般社団法人横浜すばいすHPからダウンロードしてください。

- 4 審査：一次審査(書類審査)：9月26日(土) 二次審査作品を選考
二次審査(実技審査)：11月7日(土) 10:00~14:30

実技審査では実際に3人分を調理し、1人分を応募時の弁当箱に詰め他を審査員が試食をして審査を行います。(調理時間は1人で60分以内)
審査は料理研究家で横浜市食育フォーラム委員の長島由佳審査委員長をはじめ、学校教職員・学校栄養士・保護者・後援企業などの代表で行います。
入賞及び入選した作品は、11月中旬以降に一般社団法人横浜すばいすのHPを通して児童生徒・市民にお知らせします。

- 5 問い合わせ：一般社団法人横浜すばいす 横浜の子どもが作る弁当コンクール応募係
〒246-0011 横浜市瀬谷区東野台16番地5

FAX 045-304-1414 E-mail bento@y-spice.com

※下記QRコードより、弁当作りに関する参考資料を閲覧できます。

※記載いただいた個人情報、弁当コンクールに関する連絡以外には使用しません。

※応募用紙は、所属学校に参加賞と一緒に返却します。



弁当コンクール
QRコード

主催：一般社団法人横浜すばいす 共催：公益財団法人よこはまユース

後援：横浜市教育委員会・横浜市立小学校長会・横浜市立中学校長会

横浜市立特別支援学校長会・横浜市PTA連絡協議会・JA横浜

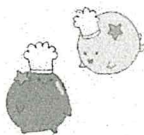

(公財)よこはま学校食育財団・横浜マリノス株式会社・株式会社崎陽軒

(一財)横浜市安全教育振興会・株式会社池商 を予定

協力：ユカナガシマクッキングサロン・Kstage

第6回横浜の子どもが作る弁当コンクール応募用紙（表面）

募集テーマ：体の免疫力^{めんえきりょく}を高める弁当を作ろう！

参考	免疫力を高めるためには、たんぱく質・食物繊維・ミネラル（カルシウム・亜鉛・鉄） ビタミン（A・C・B ₂ ・E）などの栄養素が大切です。いろいろや味つけも工夫してね！			
	学校名	氏名	○をつける	学年
フリガナ			小・中	年
応募者			特支 小・中・高	
応募する前に、作成条件を自分でチェック（○）してください。	①募集テーマである体の免疫力を高める弁当である。			
	②1人で60分以内で作ることができる。			
	③炊き込みごはん・麦&雑穀米ごはんは使用していない。（注：具を作り、白飯に混ぜ込むなどの工夫は可）			
	④この応募用紙で応募し、できあがった弁当の写真をつけた。			
自宅TEL			FAX	
弁当にふさわしいネーミング(かならず記入)				
献立名	主食	主菜	副菜①	
	副菜②	その他	調理時間	
			めやす 分	
アピールポイント（かならず記入）			審査員から	
			応募してくれて、ありがとう！	
写真貼付欄（写真を別につける場合は、かならず裏面に学校名と氏名を記入してください）				
※弁当箱に詰め、料理が分かりやすいように真上から撮った写真をこのスペースに貼り付けるか別添します。				
※実技審査では同じ弁当を作ります。				
				
				
QRコードより、弁当作りの参考資料を確認できます				